

平成30年4月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「石油製品」などは増加したものの、「有機化合物」、「科学光学機器」などが減少したことから、対前年同月比3.1%の減少となった。また、輸入額は「液化天然ガス」などは減少したものの、「原油及び粗油」、「液化石油ガス」などが増加したことから、同11.3%の増加となった。

これにより差引額は、598億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	620億円	▲3.1%	1,217億円	+11.3%	▲598億円	+31.6%
	3カ月連続の減少		2カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1)石油製品	82億円	+98.5%	輸入	増加品目	(1)原油及び粗油	733億円	+35.6%		
		(2)鉱物性タール及び粗製薬品	32億円	+58.0%			(2)液化石油ガス	56億円	+22.8%		
		(3)自動車の部分品	53億円	+22.7%			(3)有機化合物	20億円	+52.8%		
	減少品目	(1)有機化合物	23億円	▲58.9%		減少品目	(1)液化天然ガス	153億円	▲30.6%		
		(2)科学光学機器	6億円	▲82.1%			(2)石油製品	8億円	▲81.4%		
		(3)荷役機械	8億円	▲63.2%			(3)生ゴム	18億円	▲39.1%		
地域別動向		増加：大洋州など 減少：アジア、中東欧・ロシア等など				地域別動向	増加：中東、中東欧・ロシア等など 減少：大洋州など				

（参考）ドルレートは、106.31円（前年同月比4.2%、4.61円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。